

令和7年



農業には
定年がない！
好きなだけ
続けられる仕事。

はさみ1本で
仕事ができる
ぶどう栽培に
魅力を感じた。



軸はぶれない!!
小さな1番が
たくさんある。



いちご狩りでお客様の
喜ぶ姿を見られる。



固定観念に
とらわれずに、
自分の日で
確かめてから

公益社団法人ひょうご農林機構
ひょうご就農支援センター

Farming
Support

ひょうごで就農 ガイドブック

兵庫で農業を始めたい方に



はじめに



出展市町

兵庫県では、ひょうご就農支援センターと13地域就農支援センターで就農支援ネットワークを構成し、「農業を始めたい」と希望される皆さんからの相談に応じています。さらに、県・市町・農業団体とも連携し、新規就農の応援をしています。

相談に来られる方の思いは“すぐにでも農業を始めたい”“農業法人等に就職して知識・技術を身につけたい”“農業体験や農村生活をしてみたい”など、様々だと思います。

一方、農業の現場では、担い手不足や高齢化の課題を抱え、多くの地域で新たな担い手を求めています。

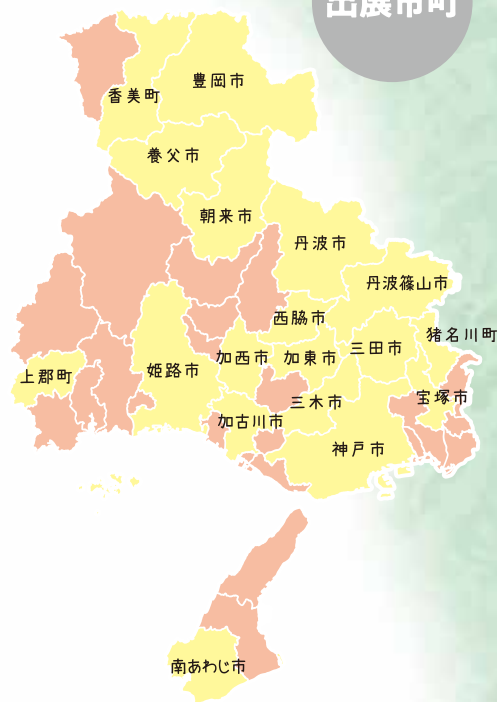
ひょうご就農支援センターでは、双方の思いに寄り添い、皆さんのニーズにお応えできるよう、日々業務に努めています。

今回、県内の18市町と1JAの新規就農策や移住策をご紹介します本冊子を発行しました。

ぜひ、あなたの希望する地域や農業のスタイルを見つけていただき、あなたの農業への夢が実現されますことを願っています。

公益社団法人ひょうご農林機構

ひょうご就農支援センター センター長 椿原 健右



新規就農の先輩たち

表紙の



Uターン 北田 幹樹さん (宝塚市出身)

就農地 宝塚市



就職した企業の営業で農家を回っているとき、跡継ぎがいなくて困っている農家が多い現実を知り、就農を決意し研修ののち、2021年に就農しました。昨年11月にオープンした直営店舗で、安全安心な農産物や加工品(自家栽培コンヒカリを使ったおむすび等)を提供しています。



Iターン 福本 寛子さん (朝来市出身)

就農地 朝来市



大阪市からIターンし、朝来市研修制度を活用して3年間農業研修(岩津ねぎ、有機農業等)後2022年に岩津ねぎを基幹作物として就農。ゆくゆくは自家製の有機野菜を用いた飲食店を開くことが夢です。



Uターン 若林 彰さん (相生市出身)

就農地 相生市



いちごのハウス栽培は産地でなくても大きな利益を得ることができると思い、いちごを選定しました。農業大学校で1年間研修ののち令和5年9月に就農しました。農業をしたいという思いだけでなく、生計を立てるためには綿密な計画が必要です。



田淵 陽彦さん (たつの市出身)

就農地 たつの市・山崎町



子供の頃から親の農業を見て育ちました。水稻は兄が引き継いでいるため、おいしい品種がたくさんあり、こだわって栽培ができるぶどう栽培に魅力を感じ就農しました。消費者のニーズに合った品種の栽培と合わせて、省力化栽培を取り入れていきたいと思っています。



Uターン 吉田 勝博さん (姫路市出身) 就農地 姫路市安富町



学生時代社会福祉士になるための実習で、先祖代々受け継いできた農地を守るということも間接的な介護になるのではと考えたことがきっかけです。2018年から19か月農業研修し、第三者継承により2020年8月に水稻、酒米、白小豆中心の経営で就農しました。



各市町等には、さまざまな支援メニューがあります。

親方 親方農家による研修制度等があります。

農地 農地情報等の整備(農地バンク等)をしています。

研修 研修施設を設置しています。

施・機 就農時の農業用施設または機械等の導入費助成があります。

※このほか、国や県の支援策を受けることも可能です(P9参照)。詳細は各市町等担当者にお問い合わせください。



新規就農者も参加するファーマーズマーケット

都会近くの便利さと、農業に適した環境を 兼ね備える人気就農地域

神戸市の北区・西区には県下有数の農業地域が広がり、多様な農作物が栽培されています。こちらで就農するには、1年間、「兵庫楽農生活センター」等での研修が、農家での実務経験が必要ですが、研修等を通じて様々なアドバイスを受けられます。また、市が認定した研修機関で100時間程度の研修を受けることで10a未満の農地が借りられる「ネクストファーマー制度」があります。市街地に近いため、販売先や住居の確保も比較的しやすく、就農後の快適な暮らしも大きな魅力となっています。

●有野いちご部会顧問 滑浦 武志さん

私たちが有野町の「二郎（にろう）いちご」は、六甲山のおいしい水と四季の寒暖差に恵まれ、神戸を代表するブランドいちごに育ちました。1960年代に西日本で初めて「いちご狩り」を始めてから、観光農園としてもお客様に喜ばれています。ぜひ私たちと一緒に未来へと続く「神戸ブランド」を守っていきましょう！

神戸市

都市型農業で地産地消を推進



居心地100点
距離感100点

神戸市農業委員会事務局
神戸市中央区御幸通6-1-12
三宮ビル東館2階
TEL.078-984-0387



サポート
します！

農地

就農支援

●農地バンク

貸したい等の農地情報を掲載し、借りた方に紹介しています。

「神戸・里山暮らしの
すすめ」HP内



●こうべ果樹の就農学校 (一般財団法人神戸農政公社)

桃、梨、生食用ブドウ、ワイン用ブドウ、
神戸西いちじく部会栽培研修

受講料：15万円/年
(消費税込、道具・資料費、保険料等含む)



定住、生活(子育て)支援

農村定住促進コーディネーター 生活・子育て
が、里山暮らしに関する疑問に 支援も充実！

お答えする相談会や空
き家バンク等の情報は
「神戸・里山暮らしの
すすめ」HP

神戸市HP内
「子育て」
ページ



宝塚市

ときめく日々がたからもの

夢をさがしに
宝塚!!



宝塚市産業文化部
農の魅力創造課

宝塚市東洋町1-1
TEL.0797-77-2110



無償貸与されるパイプハウス (同タイプ)

はじめて農業(挑戦)するなら、宝塚！ 都市(消費)と里山(生産)が共生する街、宝塚！

宝塚歌劇のイメージが強い宝塚市ですが、北部の西谷地区では豊かな里山が広がり、農業が盛んに行われています。土と水が良いので美味しい野菜が収穫でき、特に「たからづか西谷太ねぎ」が好評です。新規就農者にはパイプハウスを無償で借りられる事業があり、技術指導を受けながらすぐに生産に取り掛かることができます。市街地から近いので出荷も有利で、通い農業も可能。子育て支援も充実し、暮らしやすさも魅力です。都市と里山が共生するまちで、顔が見える農業をはじめませんか？

●令和3年度新規就農者 舟子 初さん

(令和3、4年度新規就農者確保事業(パイプハウス)利用者)

宝塚西谷地区は、農業生産に最適な立地条件があるだけでなく、近くに直売所があるなど販売にも適した地域です。そんな環境の中で、市が提供してくれる無償貸与パイプハウスを2年間利用し、その後は宝塚市内で野菜づくりを中心に農業経営を拡大中です。



私たちが
まっています！

サポート
します！

親方 施・機

就農支援 就農相談週間を実施 (開催日等の詳細は、市の広報にてお知らせします)

宝塚市「新規就農者確保事業」 農業大学校や研修施設の修了者を対象にパイプハウスを無償で貸し付け、市内の認定農業者による技術指導を実施し、農作物の生産を行ってまいります。

- 条件／①宝塚市で就農を志す50歳以下の方
②宝塚市民(3ヶ月以内に市民になることが確実な人を含む)
③西谷夢市場(宝塚市立農業振興施設)への出荷

- 貸付施設／パイプハウス1棟及び隣接する農地(宝塚市北部西谷地域) ●貸付期間／2年間

定住、生活(子育て)支援

子育て支援に関する情報を網羅。宝塚市の子育てに関する情報をまとめたガイドブック

宝塚子育て・
育ちガイド
「たからばこ」



さんだ農業まつり

さと(自然)とまち(都市)の“いいとこ取り” 生産地と消費地を併せ持つ三田市で就農スタートアップ！

三田市は、神戸や大阪といった大都市へのアクセスがよく、市内にも大きな消費地を抱える一方で、里山のある豊かな自然に恵まれた地域です。三田米、三田牛、黒大豆枝豆やピーマン等多様な農畜産物を供給し、地産地消の推進にも積極的に取り組んでいます。若手の新規就農者やベテラン農家も多く、市独自の支援策にも力を入れており、就農初期に相談しやすい環境が整っていることも魅力です。また年に一度、「さんだ農業まつり」を開催しており、生産者と消費者の交流も盛んなこのまちで、一緒に農業を志す方を応援します。

●おおにし農園 大西 則和さん(上段中央)と おおにし農園で農業を学んでおられるみなさん

本格的に農業を始めたい方を歓迎します！おおにし農園では、毎日3～4人の研修生が、たくさんコミュニケーションをとりながら和気あいあいとした雰囲気の中で農業を学んでいます。おおにし農園のもとで農業を学び、三田で独立就農した先輩農家さんも多数おられます。

三田市

魅力がたくさん、三田



あなたを応援します!!

三田市産業振興部
農業振興課
由里 匡也さん

三田市三輪2-1-1

TEL.079-559-5089



サポート
します！

親方 農地 施・機

就農支援 三田市独自の就農支援策 (要件等は別途お尋ねください)

☆認定農業者等のベテラン農家(親方農家)での農業研修を紹介します。

☆農地情報の提供・マッチングを支援します。

☆三田市での就農スタートアップを応援します。

●農業研修受講料助成事業(1名につき最大5万円助成)

☆営農開始段階の初期投資を支援します。

●認定新規就農者営農開始応援事業(1名につき最大75万円助成)

定住、生活(子育て)支援

三田市の魅力的な場所・人・イベント等の情報や空き家バンクなど、生活支援メニュー満載

ポータルサイト
「さんだうえるかむサイト」





都心に近く、四季折々の豊かな自然を感じる 猪名川町でチャレンジしてみませんか？

猪名川町は兵庫県南東部に位置し、南西部は川西市、宝塚市、東部は大阪府能勢町、北部は丹波篠山市、三田市に隣接しています。新名神高速道路の開通によって、大阪へ車で約45分、神戸へ約50分で行くことが可能です。都市近郊という立地条件の有利性と、多様性に富んだ自然的条件を活かし、「道の駅いなわ 農産物販売センター」を中心に、生鮮農産物を地域内外に向け、直接販売しています。

猪名川町

農地を活かしたまちづくり



鮮度バツグン！
いなわ産

猪名川町地域振興部
農業環境課

田中 つばささん

川辺郡猪名川町上野字北畑11-1
TEL.072-766-8709



私たちが
まっています！



●認定農業者「親方農家」中野 耕太郎さん

岡山県で15年ほどブドウ栽培に取り組み、縁あって猪名川町に移住してピオーネやシャインマスカットを栽培しています。住んで10年ほどになりますが、自然の豊かさと都心への利便性の良さがとても暮らしやすい環境です。ぜひ、私たちと一緒に農業をやりましょう！

サポート します！

親方 施・機 農地

就農支援策

- 新規就農者農業用機械等導入支援（最大50万円助成）
認定新規就農者を対象に農業機械の導入に係る費用の一部を助成します。
- 営農活性化支援事業（ハウス）（最大200万円助成）
野菜等の販売農家を対象にハウスの設置費用の一部を助成します。
- チャレンジ農業者就農支援制度
町内の認定農業者の下で一定期間研修を受け、農地を借りることができる制度です。

定住、生活(子育て)支援

「中学3年生までの医療費を完全無料化」
「公立幼稚園～公立中学校まで12年間完全給食実施」など暮らしの支援策が充実。
詳細は町HP内「いなわ暮らし」で。



就農・定着応援プラン 1地区

加古川市

アクセスも気候も
農業にピッタリ

何でもご相談
ください！

加古川市役所
産業経済部
農林水産課 農政係

猿木 真吾さん
若林 侑未さん

加古川市加古川町北在家2000
TEL.079-427-9227



様々な品目に対応できる環境で、 自分らしい農業のカタチに挑戦しよう！

瀬戸内海に面する加古川市は、温暖な気候で様々な品目に対応できる農業に最適な地域です。また、高速道路も近いので大阪や神戸へのアクセスも良く、流通もスムーズ。南北に広いので、北部に農地を持ち、南部の都会で家を持つ暮らしも可能です。様々な品目に対応できる気候ですから、まだ品目を決めていない方や、多品目で取り組みたい方には最適な地域だと思います。「かこがわ育農塾」では、入門コースから、就農を目指す中級コースを用意していますので、まずは気軽にお問い合わせください。

私たちが
まっています！



●音瀬ファーム 音瀬陽一さん

「農業は儲からん。」農家だった祖父から聞いたこの言葉が、私の挑戦の始まりでした。一度は銀行員を経験し、約10年前に念願の就農。まずはイチゴからの小さなスタートでしたが、今は様々な野菜を幅広く栽培し、農地も雇用もドンドン拡大させています。小学校の授業で農業の魅力を伝えたり、地元の青年クラブでは会長を務め、加古川市と手を取り合って農業の可能性に挑戦し続けています！

サポート します！

農地 施・機

就農支援

●アグリスタート補助金

- (1)準備型 農業経営者育成機関や先進農家・法人等で研修を受け、加古川市で就農する人に対して、研修期間に応じて2万円/月(最長1年)を支援。
- (2)開始型 加古川市内の農地で新たに農業を開始する認定新規就農者及び認定農業者に対して、耕作面積1万円/1a(上限100万円)を支援。

●大型トラクター免許取得費用補助

【対象者】50歳未満の認定新規就農者、農業法人の構成員等。
【補助額等】補助対象経費の1/2以内1人あたり上限3万円。
詳細はお問い合わせください。



定住、生活(子育て)支援

「加古川市移住・加古川市
定住助成制度」 空き家バンクHP



就農・定着応援プラン 1地区



神戸ビーフのもと牛となる「黒田庄和牛」を、 あなたの手で育てませんか？

日本列島の中心に位置する西脇市は、「日本のへそ」と呼ばれています。ここで古くから肥育されてきた「黒田庄和牛」は、世界に誇る神戸ビーフのもととなる牛です。肥育農家は高い技術力と牛への深い愛情を持って、2年間、じっくりと大切に育てあげ、日本一厳しいと言われる神戸ビーフの認定を高い割合でクリアされています。過去には農業インターンシップを利用された方と肥育農家さんの間で雇用就農に繋がった実績もあります。まずはインターンシップで体験する事から始めてみませんか？

私たちが
まっています！



●黒田庄和牛同委員会 三谷 悟さん

西脇市黒田庄地区には、知識と経験豊富な和牛の肥育農家が多く、日々研究を重ねながら肥育されています。常に牛への愛情を忘れず、表情や状態を観察しながら世話をしています。畜産は生き物を相手にする難しい仕事ですが、関心のある方はインターンシップを通じて体験してみてください。

西脇市

“日本のへそ”から
世界に誇る和牛を



自慢の和牛を
育てませんか？

西脇市産業活力再生部
農林振興課

瀬戸 月美さん

西脇市下戸田128-1
TEL.0795-22-3111



サポート します！

研修

就農支援

☆農業インターンシップin西脇市 募集期間：2026年2月まで

黒田庄和牛や高設イチゴ栽培の農業体験。
希望者と受け入れ農家をマッチングし、最大10日間の農業体験を行います。

- 応募資格：概ね40歳までの就農を希望する方。もしくは農業に興味のある若者。
- 募集人数：5名程度 ※詳しくはお問い合わせください。

定住、生活(子育て)支援

市独自の手厚い移住支援制度や子育て・教育支援制度などを網羅した西脇市の移住・定住総合サイト



「ほっこり、のんびり、にしわきごっこ」



新しく生まれ変わったマルシェミュージアム

酒米「山田錦」日本一 県内屈指のぶどう産地三木で「農」のある暮らし 始めませんか？

日本一の生産量と質を誇る酒米「山田錦」のまち、三木市。この度、酒米山田錦が「兵庫の酒米『山田錦』生産システム」として日本農業遺産に認定されました。また、市内各地に広がるぶどう園は生食用ぶどうで、県内有数の産地です。本年4月にはまちの魅力が詰まった新たな拠点「道の駅よかわ」がオープンし、農産物直売所も充実しています。地元での直売や、都市部へ出荷もしやすい都市近郊の地の利を活かし、地域と協力して将来を担う新規就農者をお待ちしています。

三木市

都会の近くで田舎暮らし



半農半X
(三木市版地域
おこし協力隊)で
活躍中!!

吉川忠希さん

三木市上の丸町10番30号
TEL.0794-89-2356



私たちが
まっています!



●(左から)Iターン就農した親方 山本 洋太朗さん 弟子 升木 湧雅さん

補助金など様々なメリットがある親方制度を利用し、これまで8人指導してきましたが、現在も全員がバリバリ活躍中です。升木さんは鉄道会社からの異色の転職ですが、得意なプログラミングを活かし農業のオートメーション化に取り組み、すでにハウスの環境管理の自動化を実現。さらに高度なシステム化を模索中です。ここでの繋がりから、研修後の助け合いも生まれています。

サポート します!

親方 研修 農地 施・機

就農支援

☆**定例就農相談会** 毎月第2水曜日、市・県・JAが一体となり、本格的な就農に向けた相談会を開催します。締切日までにホームページからお申込みください。

☆**認定農業者等支援補助金** 農業機械などを導入する事業費の2割、200万円を上限に補助!

☆**新規就農者を対象とした支援策【令和7年度創設】**

- 市内の農家でインターンシップが可能 ※就農相談を受けた者
- 研修期間中の交通費補助: 最大5,000円/月 ※就農準備資金を受給し、市内での就農予定であること
- 家賃補助: 最大20,000円/月 ※市内の賃貸住宅に移住が必要

定住、生活(子育て)支援

子育て支援のページ
(子育て応援ハンドブック)

0歳から高校生まで医療費が無料! 子育て情報を網羅した「三木市子育て応援ハンドブック」



定住支援のページ
(移住・定住促進事業)

三木の移住情報パンフレットや新生活補助金の情報



就農・定着応援プラン 2地区

加西市

加西市新規就農促進協議会「農」に生きる「かい」で生きる

本気になったら
加西市へ!

加西市
産業部農政課
田中 忠彦さん 松本 清楓さん

加西市北条町横尾1000
TEL.0790-42-8741



市内に農大や関係機関が集まる農業の中心で、新規就農に本気で取り組みませんか?

市内に、県立農業大学校・加西農業改良普及センター・県立農林水産技術総合センターなどの施設があり、就農前後に技術などの支援が受けやすい環境で、市独自の新規就農者支援メニューも充実。雇用就農への支援も用意しています。平坦な地形と温暖な瀬戸内式の気候にも恵まれ、農業を始める理想の地域と言えます。大玉トマトの「加西とまと」は甘みとうまみが強く、直売所では売り切れが続出するほどの人気ぶりで、そのうまみを活かした様々な加工品も人気です。他、ブドウやいちごの栽培でも新規就農者が活躍しています。

私たちが
まっています!



●岡田農産株式会社 代表取締役 岡田 毅さん

うちは、収穫後、代掻きをして飼料作物を育て、毎年土壌をリセットしているのが大きな特徴で、他、様々な工夫が認められ農林水産大臣賞を受賞しました。また、子ども達への食育にも力を入れています。加西市は直売所が多いので、お客様を通して自分の生産物の反応をダイレクトに感じることが出来ます。分からないことがあれば先輩農家の方々にどんどん質問してください。

サポート します!

親方 研修 農地 施・機

就農支援 加西市新規就農者支援事業

☆**新規就農者の研修受入れ制度**

●就農者または就農を希望する方が、一定期間市内の農家等に教わる研修制度です。(受入期間:6ヶ月以上1年以内)

☆**新規就農者を対象とした支援策**

- 経営自立安定化支援: 1年目15万円/月、2年目10万円/月、3年目5万円/月
- 施設機械整備支援: 導入費用の1/2 (上限300万円) ●農地賃借料助成: 全額 (上限あり) ※6年以上の権利設定が必要
- 住居費助成: 12,000円/月 ※市内の民間賃貸住宅に居住が必要

☆**新規就農者を雇用する事業者を支援** ●新規就農者雇用支援事業 補助率1/3 (補助上限額8万円/月 1年間)



定住、生活(子育て)支援

子育て・医療・暮らしの支援など、加西市の魅力が詰まったプロモーションサイト

「イーナかい」



未経験でも安心、給与をもらいながら、優良農家から栽培技術等を学べる研修支援事業で、新規就農しませんか。

酒米の王者「山田錦」の生産地であり、もち麦の栽培でも知られる加東市は、特産品である「やしろの桃」、「山の芋」など、様々な作物が幅広く栽培されています。加東市独自の研修支援事業では、優れた親方農家から給与をもらいながら研修を受けることができます。幅広い品目に対応できますので、まだ取り組みたい品目が特に決まっていな方にもおすすめです。加東市は都市部からのアクセスも良く、程よい自然が広がるまちですので、これから農業に取り組む方には最適な環境だと思います。

私たちが
まっています!



●株式会社ふじた楽農 津田 博基さん

10年前、新規就農で小規模な露地野菜からスタートしましたが、着々と農地を広げ農機具も買い揃え、現在は良質な山田錦を栽培し、有名な日本酒になっています。また、野菜は100%有機栽培を行っており、有機JAS認定も取得しました。行政、JA、民間企業や他の生産者と信頼関係を築き意欲的に農業に取り組んでいます。大切なのは、「想い続ければ叶う」という事。一緒に加東市で夢を叶えましょう!

加東市

いろいろちょうどいい、かと。



あなたの
就農応援します!

加東市産業振興部
農政課

藤崎 純平さん

加東市社50番地
TEL 0795-43-0518



サポート します!

親方 研修 農地 施・機

就農支援

☆**加東市就農研修支援事業**

就農希望者が、市内の優良な農業者に雇われながら、作物の栽培技術や農業経営を学べる制度です。農業者に雇用されるので、給与をもらいながら研修を受けることができます。就農希望から研修、独立就農までサポートします。

●農地中間管理事業を通じた農地の貸し借りに力を入れているので、就農地も探します。

定住、生活(子育て)支援

「切れ目のない子育て支援」

子育て世帯スマイル交付金や、小中学校の給食無償化、医療費の無償化など、妊娠期から高校生までの充実した子育て支援を実施しています。

「かとうとかどう? -定住移住情報サイト-」↑





林田チャレンジ農園

「就農コンシェルジュ」が あなたの挑戦をサポートします！

姫路市では「就農コンシェルジュ」という専門相談員を配置し、就農相談から営農定着までを総合的にサポートします。「自分の思い描く農業経営をどう実現していくのか」を聞かせてください。姫路市は広く、作物を栽培する環境や、米、野菜、果樹、花、畜産といった経営を期待できる品目も多彩で、きっとあなたに合った農業経営が見つかります。栽培指導、体験、研修、機械導入助成など支援策もあります。これから姫路市で農業を始めたい方は是非ご相談ください。

●戸部農場 戸部 雅弘さん

出身は北海道ですが、酒造業をしていた関係で姫路に移住しました。夢前町の昴野(あその)地区に農地付き古民家を入り、農地をきつかけに、農業をはじめました。現在はクレソンを栽培・出荷し、特産化を目指しています。姫路は瀬戸内から山間部まで広く、水稲、果樹、野菜などの栽培に取り組む多様な先輩農家たちがいます。市や県からもバックアップをいただけますし、やりがいのある農業ができる場所だと思いますよ！これから様々な知見を取り入れながら、ニッチな農業を目指します。

姫路市

“姫そだち”ブランドで
地産地消を推進



何でも相談してください！

姫路市農林水産環境局
農林水産部農政総務課

姫路市キャラクターしるまるひめ

姫路市安田4丁目1高層棟7階

TEL.079-221-2476



担い手の
育成・支援

就農支援

☆林田チャレンジ農園(栽培講習付き農園区画) 令和8年度の利用者募集中。詳細はHPをご覧ください。

市民農園「林田チャレンジ農園」では、露地とビニールハウスで本格的な農業に挑戦できる講習付き区画を完備。姫路市農業振興センターの専門職員が、栽培技術を指導します。(年間約40回)

【対象】姫路市内在住又は在勤の人【期間】1年間【使用料】年間156,000円

☆新規就職支援事業補助金 林田チャレンジ農園の栽培講習付き区画の栽培講習を修了した方又はひめじ帰農塾の新規就職者を受講し修了した方のうち、65歳未満で就農した方を対象に農機具の購入費用の一部を補助します。

●補助額／補助対象経費の1/2(上限30万円)



林田チャレンジ農園▲

定住、生活(子育て)支援

姫路市子育て
支援総合
情報サイト



姫路市
HP内



「わくわく
チャイルド」

「移住・
定住促進の取組み」

就農・定着応援プラン 1地区

上郡町

清流千種川が流れる「水の郷」

あなたの就農を
応援します！

上郡町
就農サポートセンター
赤穂郡上郡町大持278
TEL.0791-52-1116



豊かな自然と清流千種川が流れる上郡で 有機栽培に取り組んでみませんか？

清流千種川が流れる上郡町は、三方に山脈を背負う地形により寒暖差が大きく、作物の甘みが増し、農業に適した地域です。令和4年度からは新たに就農サポートセンターが設立されました。水稲を始め、マスコットもいるモロヘイヤ・ぶどう・メロン・イチジク・ジャンボ落花生等の特産品も豊富。令和4年度から「ワイン特区」に指定されてワイン製造にも取り組みやすくなりました。地産地消を推奨している事もあり販路も安定し、普及センターやJAとの連携も強固ですので、安心して就農に取り組んでいただけます。

●株式会社 杉本農産 原田百世さん・代表取締役 原田和直さん

私の実家は祖父の代から米農家で、夫はサラリーマンの頃にうちの米を食べて感動し、2006年に就農。2015年、結婚を機に法人化し、従業員への福利厚生も充実させました。地域の高齢化に伴い託される圃場の数も増え続け、現在は100ha超え。小・中学生の子ども達も手伝い、農業を通じて様々な学びにも繋がっていると感じます。時間も共有しやすく、多様な生活スタイルに合わせて働けます。

就農支援

●新規就農者家賃補助事業

新規就農者等1世帯につき
支払った家賃月額額の1/2以内
補助金限度額月額20,000円
初年度申請から2年間(24月分)

●農地バンク制度

農地を貸したい人と借りたい人
をつなぐサービス。
農業を真剣に継続していく
意思があれば誰でも申し込み
できます。

●機械購入費用補助

【対象者】地域計画に位置付けられた認定新
規就農者。就農から5年を超えない者
【補助額等】
補助対象経費の1/2以内 上限50万円
詳細はお問い合わせください。

定住、生活(子育て)支援

上郡町定住促進助成制度

新築住宅に対する固定資産税の
課税免除。中古住宅
取得費補助金制度。
定住応援支援金交付
制度など



コウノトリ舞う空の下、 環境にやさしい農業に取り組んでみませんか？

豊岡市は、一度は日本の空から姿を消したコウノトリが、最後まで生息していたまち。コウノトリの野生復帰に取り組む中で、「コウノトリも住める豊かな環境は、人間にとっても持続可能で健康的に暮らせる環境であるに違いない」と考え、多くの生きものを育み、農業に頼らない環境に配慮した農業を拡げています。水稲、ピーマン、ぶどう等の地域ブランドに初心者でも取り組みやすい体制が整っています。

●豊岡農業スクール 霜倉 和典さん(豊岡市認定農業者連絡協議会 事務局長)

豊岡農業スクールには120以上の親方があるので、様々な品目や、経営形態など、多種多様なニーズに合わせて学ぶことができ、プロの農場がそのまま指導の場となるので、技術はもちろん地域との関わりも同時に深められ、就農後も安心して農業を続けていただけます。本気で挑まれる方には本気で応えます。人材を育てる自信はあります。農業にやりがいを感じ、みんなに幸せになってもらいたいです。

豊岡市

持続可能な農業をめざすまち



やってみよう！を
応援します

豊岡市コウノトリ共生部
農林水産課
農業政策係

豊岡市中央町2-4

TEL.0796-23-1127



就農支援 研修から就農まで地域ぐるみでサポート

就農体験(事前相談)

希望のタイミング、期間
で就農体験。移住先の
下見もできます(交通
費、宿泊費の補助あり)

農業スクール(最長2年間)

市内の先進農業者を中心
に実践的な研修。国の就農
準備資金(年最大150万
円)、市独自の家賃補助(月
上限3万円)あり。

就農(スクール卒業後)

経営開始期の資金、農
地を市、県、JAが地域ぐ
るみで支援。

定住、生活(子育て)支援

移住支援や空
き家の情報は
「飛んでるロー
カル豊岡」をご
覧ください。

子育て支援は
「とよおか子ども
情報 すくすく
タウン」をご覧ください。



サポート します！

親方 研修 農地



「香住なしの学校」開校!! 梨農家を目指す方、待ってます!

梨栽培においては、香住果樹園芸組合が、梨の共同選果、販売、組合員への技術指導を行い、県関係機関・農協との連携のもと、手厚いサポートを行っています。また、認定研修機関の「香住なしの学校」が令和5年より開校しました。梨農家を目指す方が学びやすい環境を整備しています。梨の他、「但馬牛」、「松葉ガニ」、「コシヒカリ」など、香美町は最高に美味しい食材の宝庫であり、夏は川や海で泳ぎ、冬はスキーやスノボで遊ぶなど、四季折々の大自然を満喫できる暮らしも魅力です。

●「香住なしの学校」研修生 宮川 司さん

「これは本当に梨か!」そう思われる出来事が昔ありました。時を経て「梨をいつの日か自分の手で作りたい」という思いに変わり、「人を思わず笑顔にするくらい美味しい梨をつくれたら人生最高だな」そんな思いから梨農家を目指しました。インターンシップを経て「香住なしの学校第2期生」として入学し、1年が経過しましたが、「1年ってこんなに短かったっけ(^^)」と思わされるほど忙しく大変でありつつも、毎日が勉強になる充実した日々です。

香美町

豊かな自然・食材の宝庫



自然の恵みが
もて梨ます!

香美町農林水産課
農林畜産係

中山 諒太さん

美方郡香美町
香住区香住870-1

TEL.0796-36-0846



就農支援

☆就農体験マッチング

農作業体験を受け入れ可能な梨農家とマッチングします。まずは1週間程度の農作業体験を用意しておりますので、感触を掴んでから就農に向けて取り組むことをおすすめします。

☆空き農園マッチング

関係機関と空き園となる農地について情報共有をし、就農希望者とのマッチングを支援します。梨は一から始めると収穫までに数年かかるので、現在使っている梨園を借りられるようにできる限り支援していきます。

定住、生活(子育て)支援

香美町の子育て支援および
空き家バンクの情報は、香
美町移住定住支援サイト

「WONDER KAMI」

をご覧ください。



サポート します!

親方 農地

就農・定着応援プラン 3地区

養父市

なにかと読めないまち

あなたの本気を
応援します

養父市
イメージキャラクター
やっぷー

養父市広谷250-1

TEL.079-664-0284



美しい高原で、一緒に高原野菜を作ませんか? ベテラン農家がサポートします!

養父市は兵庫県の北部に位置し、西部には県下最高峰の氷ノ山がそびえる自然に恵まれた地域です。山麓に広がる標高600m~800mの高原地域では野菜生産が盛んに行われていて、夏場でも冷涼な気候であることを活かし、露地栽培の大根、施設による有機栽培のほうれん草、水菜等を生産しています。また、近年では都市部から移住した若い生産者が有機野菜の生産を始めており、有機ピーマンを大手小売り企業に出荷する団体を立ち上げています。

●おおよ高原有機野菜部会 部会長 金谷 智之さん

ここで栽培している有機野菜は、国内で最大級の規模を持つ生活協同組合コープこうべと全量出荷契約を結んでいます。出荷先が安定した環境で野菜を育てられるのも、私たち生産農家にとってはうれしいですし、安心して栽培に取り組めます。

私たちが
待ってます!



就農支援 新規就農希望者研修支援交付金

養父市で新たに就農する方を対象に、農業研修を行うために親方農家とのマッチング相談や研修期間中の所得確保のための交付金を交付します。

- 条件/養父市で就農する方(経営開始年齢が50歳未満)
- 交付対象/親方農家のもとで年150日以上就農研修を行う場合
- 交付額/年最大150万円(最大2年間)

定住、生活(子育て)支援

養父市移住定住
促進U・Iターン
総合サイト



「やぶぐらし」HP

養父で空き家をさ
がしてみませんか?



「養父市空き家バンク」HP

サポート します!

親方

就農・定着応援プラン 2地区

「日本農業遺産認定」、「オーガニックビレッジ宣言」の まちで農業を始めてみませんか?

兵庫県のほぼ中央に位置する朝来市は、豊かな自然に包まれながらも都市圏から2時間ほどでアクセスでき、天空の城(竹田城跡)でも有名で、日本遺産の生野銀山もある地域です。人気の特産品「岩津ねぎ」や米の栽培が多い中、丹波黒大豆や枝豆なども増えてきており、今後はオーガニック栽培も積極的に普及させたいと考えています。親方農家も多数おり幅広い品目を指導できますので、ご相談いただければより良い環境で目指す農業を学べます。また、支援チームを作り経営や販売の勉強会も行っています。

●久農園 代表 久 洋平さん

大学時代あちこちで農業を体験する中、研修制度が整っていて自然も豊かな朝来市が気に入り研修をスタートしました。現在は就農から4年目。岩津ねぎとピーマンを中心に栽培しており、昨年ぐらいから収益も安定してきたように感じます。親方からはもちろん、県の普及センターやJAからの指導のお陰と感謝しています。今後は人を雇い、さらに安定した経営を目指していきます。

朝来市

「住みたい田舎」常に上位のまち



ばっちり
サポートします!

朝来市 産業振興部
農林振興課

中井 裕太さん

朝来市和田山町東谷213番地1

TEL 079-672-2774



就農支援

朝来市住みたい田舎移住促進プロジェクト

・目指すべき将来像・移住定住を促進し、そこに働く人が増え、住み続け、農村環境が維持できるまちづくりを目指します。
・実施する事業・岩津ねぎなどの特産品の栽培を希望する移住・定住者を募り、空き家と農地を有効活用します。

<新規就農者補助金>

最大3年間 45歳以下 15万円/月
61歳以下 10万円/月

親方農家29人からマンツーマンで営農指導を受け、
3年後に独立、もしくは継承

定住、生活(子育て)支援

「あさご暮らし。
-朝来市U・I・Jターン総合窓口」

移住・定住者へ
の情報サイト



サポート します!

親方 研修



「日本農業遺産」に認定された 「黒大豆栽培」の担い手になりませんか？

丹波篠山市は、京阪神から1時間というアクセスの良い立地にありながら、やすらぎある農村風景や江戸時代の風情を残す古いまち並みなど魅力ある地域資源に恵まれたまちです。「丹波黒大豆」や「山の芋」は全国的にも有名で、令和3年2月には、300年の歴史ある黒大豆栽培が、「日本農業遺産」に認定されました。また近年では自然環境や生き物に配慮した「農都のめぐみ米」の普及に取り組んでいます。就農を希望される方には、研修制度や農業体験施設もあり、個々に合わせたサポートも行っています。

●黒大豆栽培に取り組む若手農業者たち

たくさんの壁にぶち当たるとは思いますが、丹波篠山には先輩農業者がたくさんいるので、悩んでいるときは助けてくれます。また、有機農法をはじめ、市内では様々な農法に挑戦している先輩農業者もいます。是非一緒に丹波篠山ブランドを育てましょう！お待ちしております！

丹波篠山市

歴史と伝統が息づく
日本一の農業の都



頼りになるベテランが
いっぱいいるから安心です！

丹波篠山市農都創造部
農都政策課

谷垣 里咲さん

丹波篠山市北新町41

TEL.079-552-1114



私たちが
待ってます！



サポート
します！

研修

就農支援

- 市が運営するウェブサイト「classo」にて、研修会や先輩農家の紹介など様々な情報提供を行っています。ぜひご覧ください。
- 丹波篠山農学校「楽農セミナー」では、農業を営む上で必要な知識や技術を学べる様々な講座や研修を行っています。
- 就農後は、農業用機械の導入支援や、「オペレータースクール」といった農機具の操作講習会があるなど、就農後のサポートも行っています。

定住、子育て支援

移住の相談窓口「丹波篠山暮らし案内所 classo」では、豊富な知識を持った移住定住アドバイザーが親身に相談に応じます。

場所／丹波篠山市黒岡191 丹波篠山市民センター内
TEL/079-552-4141(月～日10時～17時受付)
※空き家バンク、仕事情報などもHPに掲載しています。



就農・定着応援プラン 3地区

丹波市

有機の里「丹波」

暮らしを
応援します

丹波市産業経済部
農林振興課

辻川 皓大さん

丹波市春日町黒井811

TEL.0795-74-1465



歴史ある緑豊かな里山で 有機農業を学びませんか？

丹波市が誇る「丹波大納言小豆」は、特産物の1つ。有名菓子店の和菓子にも使われる有名ブランドとなっており、古くから、農家が高い技術とこだわりを持ち、守り、育んできました。また、有機栽培にも力を入れ、平成31年4月に開校した「丹波市立 農(みのり)の学校」では、有機農業における栽培技術から販売、経営までトータルに学べます。露地野菜だけでなく施設野菜の実習も可能です。丹波市は京阪神から一時間半圏内に位置し、「都会に近い田舎」で、恵まれた立地でもあります。

●丹波市立 農(みのり)の学校 (全日制1年間)

現在、第7期生8名がそれぞれに思い描く「農ある暮らし」を実現するため、有機農業を日々学んでいます。第1期生から第6期生までの55名が市内で就農し、現在活躍中。農業に必要なことを学べ、即戦力を育てる理想の施設です。家賃補助や農業機械導入補助、農具貸し出しなどサポートも充実。現地説明会も受講生募集期間中に毎月開催しています。

私たちが
まっています！



サポート
します！

親方 研修 施・機

就農支援

☆丹波市立農の学校受講者等支援事業
令和8年度生の募集は7月開始予定です。お問い合わせください。

☆認定新規就農者等育成支援事業

- 認定新規就農者を対象に、農業用機械又は施設を導入する場合に費用の一部を補助します。
- 補助対象事業／農業用機械又は施設の導入(認定期間に機械・施設それぞれ1回ずつ補助)
- 補助率・上限金額／導入経費の2分の1以内、上限60万円

丹波市農業の入り口として、農業に関する情報をポータルサイトより発信しています。ぜひご覧ください。



「であえる、はじめる、
丹波de農業
(丹波市農業
ポータルサイト)」

定住、生活(子育て)支援

空き家バンクの情報
や移住者体験
談など、移住に関
する相談をワンス
トップで受け付け



子育て
イベントや
子育て支援
情報を発信



「丹波市移住・定住ポータルサイト
TURN WAVE」

「むぎゅっと!はぐすたー
(丹波市子育て支援サイト)」

就農・定着応援プラン 5地区



一年を通じて安定した農業が可能。 サポートも充実し、安心して就農に取り組めます。

淡路島南部に位置する南あわじ市は、神戸へ約60分、大阪へ約90分、徳島へは約40分と、アクセスの良い距離にあります。また、都市機能も整っておりとても暮らしやすい町です。温暖な気候を活かした水田多毛作栽培が特徴で、有名な淡路島たまねぎや、収穫量日本一の冬レタス、白菜などの栽培で一年中安定した農業を行え、令和2年度には日本農業遺産に認定されました。農業の多様化が進み、新しいビジネスモデルやネット販売なども、それぞれのニーズに合った親方の元で学べるよう支援しています。

●Top Field 代表 堤 直也さん

「品質・供給・価格の安定」を掲げ、新鮮で美味しいレタスを食卓へ届けています。就農を希望される方には、独立・自営就農に向けたスキルを従業員として5年間雇用されながら身につける『就農・定着応援プラン』を準備しています。技術だけでなく作付や資金計画、経営改善ノウハウなども教えていますので、新規就農時に必要な知識や考え方をしっかり学んでいただけます。

私たちが
まっています！



サポート
します！

親方 農地 施・機

就農支援 毎月第2水曜日に「就農相談会」開催(予約申込制)

詳しくは→

南あわじ市就農支援連絡協議会では、就農希望者の発掘のみならず、受け皿となる親方農家の育成や地域の環境整備を支援しており、就農希望者に向けた主な取組みとして、「就農相談会」を開催しています。相談内容をともに、就農希望者のニーズに合った研修先(親方農家)をご紹介します。独立就農までサポートします。

●担い手を育成するための取り組み

- ・女性農業者グループが実施する活動への支援(交流会、研修会の実施等)
- ・担い手確保のための支援(就農セミナーへの出展や、農業経営者向け研修会の開催)

農林水産省→



定住、生活(子育て)支援

●移住支援補助金・奨励金

島外から移住する意思のある世帯に対して、お試し移住者にも手厚い補助があります。詳しくは「住みニコ」



南あわじ市

多毛作栽培で年中安定収入



農業で経営者を
目指そう！

産業建設部
農林振興課

宮本 和樹さん
多田 雄哉さん

南あわじ市市善光寺22-1

TEL.0799-43-5223





ゆめファーム兵庫六甲



最先端ハウスでトマト栽培を学び、 未来の農業経営者（リーダー）を育てます！

未来の農業経営者を育成するため、「ゆめファーム兵庫六甲農業経営者育成塾」では塾生を随時募集しています。まずは1年間、環境制御システムを導入し水耕栽培を行う最先端園芸施設で働きながら高度な技術を学び、2～4年目は、櫛谷地区で農業知識・技術、実践的農業経営など、栽培経験者指導のもとで学び、独立に必要な全ての知識を身につけます。卒業後は、農地取得など独立経営に向けた関係機関からのサポートも充実しています。トマトのプロ農家を最高の環境で目指しましょう！



トマトのプロ農家を
目指そう！

兵庫六甲農業協同組合
営農経済事業部

敷西 心さん

神戸市北区有野中町2丁目12-13
TEL.078-981-6871



●ゆめファーム兵庫六甲卒業生 澤田 博文さん（研修開始H30年～卒業・就農R2年）

JA職員（営農相談員）より紹介と説明を受けて農業に興味を持ったことがきっかけとなり、農業経営が楽しく感じたため、農業経営者育成塾に応募しました。研修では実践的な栽培技術・農業経営を学ぶことができたため、独立した今も大いに役立っています。今後も学んだ理論的な技術を活かし、安定した収穫量と規格品を生産できるように、頑張っています！

サポート
します！

研修

就農支援 「ゆめファーム兵庫六甲 農業経営者育成塾」

1年目 基礎研修

ゆめファーム兵庫六甲
（神戸市北区大沢町）で研修
みんなで農業の基礎を学びます。

2年～4年 実践研修

ゆめファーム兵庫六甲はぜたに
10a当たり40tを目標に、30aの大規模区画
を任せられ、リーダーとして実践できます。

5年

独立経営開始！
農地取得など、
関係機関が
サポートします。

【平成27年度～現在】

卒業生：5名
（元年度に1名、3年度に2名、
5年度に1名就農、
6年度に1名卒業。）
研修生：1名
（R7年度～研修中）

●募集人数／4名

●募集対象者

農家子弟及び当組合管内で営農活動
を計画し、農業に対する強い意志と
熱い思いがある方。

※説明会、募集受付は随時行っています。
詳細はお問い合わせください。



国、県の「本格的な就農を目指す方」向け支援・助成制度

国

新規就農者育成総合対策（資金交付等）

「就農準備資金」「経営開始資金」「経営発展支援事業」の3つがあります

就農準備資金

兵庫県立農業大学校等の県が認める農業経営者育成教育機関・先進農家・先進農業法人等で研修を受ける場合、研修期間の所得を確保する資金を交付します
（年間150万円、最長2年間）。

経営開始資金※

就農直後の経営確立を支援する資金を交付します。
（年間最大150万円、最長3年間）

経営発展支援事業※

就農後の経営発展のために、機械・施設等の導入を支援します。
（最大750万円）

※就農時の年齢が49歳以下、「青年等就農計画」を市町が認定した「認定新規就農者」であることなど、交付要件を満たしている必要があります。
詳細については、ひょうご就農支援センターまたは、就農地の市町の農業担い手担当部署にご相談ください。

国

青年等就農資金（無利子融資）

市町村が認定した「青年等就農計画」に即して農業経営を開始するために行う機械・施設の購入等に必要な資金を無利子で借りることができます。

- 貸付対象者／認定新規就農者 ●貸付主体／日本政策金融公庫
- 資金使途／施設、機械等の取得（農地の取得は除く）、長期運転資金等
- 貸付限度額／3,700万円（特認限度額1億円） ●償還（据置）期間17年以内（うち据置5年以内）

お問い合わせ 日本政策金融公庫 神戸支店 TEL078-362-8451

兵庫県

農業施設貸与事業（園芸用ハウス等導入助成）

新規就農者の初期投資負担軽減のため、リース等による園芸用ハウスの導入を支援します。

- 対象者／認定新規就農者 ●対象施設／園芸用ハウス及びその附帯施設・機械
- 助成額／経費の1/2以内を補助

お問い合わせ 県内各地のJA（農業協同組合）





「農業をやりたい」 そんなあなたを応援します!



就農希望者



兵庫県で農業がしたいけれど…

- どこでやるのがいいかな?
- 地域の人に受入れてもらえるかな?
- どんな作物をつくったらいいだろう?
- 農地や機械はどうしよう?
- 子育てなど生活環境はどうなってるの?



ひょうご就農支援センターはここまでやる!!

ここで差が付く! 相談前の準備を紹介

- HP等で就農事例や経営試算等の情報収集
- 自宅近隣の家庭菜園や貸農園での農業体験

1

相談カード入力

ひょうご就農支援センターHPから入力できます。
相談開始 (オンラインも可)

2

短期体験

(インターンシップ研修)

農業法人等で
15日以内の体験。



3

自分に合った 農業スタイルを選ぶ

【本格的な独立就農】
or【農業法人等で雇用就農】

4

スタイルに応じた研修 (1~2年)

5

就 農

地域ぐるみで
皆さんを支えます!



応援チームが
橋渡し!

地域就農・定着応援プラン

プランにはこんな情報が

- こんな地域の魅力があります
- こんな人にきてほしい
- 就農サポートメニュー
 - ・ 技術・経営ノウハウ習得 ・ 農地あっせん 等
- 生活サポートメニュー
 - ・ 地域へのとけこみ支援
 - ・ 空家情報 ・ 子育て支援 等



体験(インターンシップ)



技術指導



農地あっせん



独立就農、雇用就農情報



空家情報、子育て支援等



新規就農者受入れ希望地域

◀ 兵庫県HP 就農・定着応援プラン一覧
マイナビ農業【兵庫県】「ひょうごde就農」➡



地域単位の応援チーム

市町単位の応援チーム

就農に向けた「心構え」チェックシート



	チェック	内 容	備考
1	☒	健康ですか、体力に自信がありますか。	
2	☒	農業者は技術者でもあり、経営者でもあります。 経営者（社長）の自覚はありますか。	
3	☒	家族は就農に同意していますか。 協力は得られますか。	
4	☒	どのような農業経営が目標ですか。 イメージを家族と共有していますか。	
5	☒	田舎での暮らしには近所付き合いが必要です。 他人との付き合いは苦になりませんか。	
6	☒	収入がゼロでも、最低2年間の生活資金は確保 できていますか。	
7	☒	農業を始めるために用意できる自己資金はいく らですか。（ 万円）	
8	☒	当センターHP「先輩の声」「農業法人ガイド ブック」「経営試算」「一緒に汗流しませんか」 で情報収集されましたか。	
9	☒	実際の農業現場を見学・体験しましたか。	
10	☒	どこで農業をするのか、意向は固まっていますか。	
11	☒	どのような作物を作るのか、決まっていますか。	
12	☒	栽培方法は検討しましたか。 （露地、施設、有機栽培等）	
13	☒	実際に就農までの準備項目・期間を理解してい ますか。	
14	☒	就農までのスケジュールを作成されていますか。	
15	☒	住宅を確保するめどがたっていますか。	
16	☒	免許・自家用車のめどがたっていますか。	

すべてチェックが入れば準備段階はクリアできていると
判断できるでしょう。

ひょうご就農支援センター監修



お問い合わせ

兵庫県農林水産部 農業経営課 担い手対策班
TEL.078-362-9194 (直通) E-mail nougyoukeiei@pref.hyogo.lg.jp
ひょうご就農支援センター TEL.078-391-1222

